

令和7年度第3回教育研究評議会議事要録

日 時 令和7年6月18日(水) 14時30分から17時05分まで
場 所 事務局棟5階大会議室、S-Port 3階会議室
出席者 日詰、塩尻、金原、二又、大石、鈴木、佐藤、大島、高倉、大橋、吉川、粟井、
田中、上藤、鎌塚、延原、小西、遊橋、山本、松本、宮原、加藤、西村、江口、
平井、水谷、原、近藤、今泉、青木 (Web参加)、間瀬、小林の各評議員
久保野工学部副学部長 (福田評議員の代理)
欠席者 福田評議員
陪席者 飯田、河島の各監事、中村、小野、原、横田、峰野の各学長補佐
海老澤、森田の各学長特別補佐

I 前回議事録の承認

令和7年度第2回教育研究評議会議事要録を原案どおり承認した。

なお、粟井委員から、前回会議において質問があった、すでに大学間協定を締結している大学と部局間協定を締結することについて、協定締結は可能であるが、大学全体で締結しているため、学生交流に関して交換留学が可能な人数を確認する必要がある旨の回答があった。

II 審議事項

1. 静岡大学研究イノベーション創出会議規則の制定について

金原委員から、静岡大学研究イノベーション創出会議規則の制定について、資料1により提案があり、審議の結果、これを承認した。

2. 静岡大学研究フェローに対する報奨金規程の一部改正について

金原委員から、静岡大学研究フェローに対する報奨金規程の一部改正について、資料2により提案があり、審議の結果、これを承認した。

3. 「静岡大学カーボンニュートラルアクションプラン」の改訂について

金原委員から、「静岡大学カーボンニュートラルアクションプラン」の改訂について、資料3により提案があり、審議の結果、これを承認した。

4. 設備マスタープランについて

金原委員から、設備マスタープランについて、資料4により提案があり、審議の結果、これを承認した。

5. 大学間交流協定の新規締結について

粟井委員から、大学間交流協定の新規締結について、資料5により提案があり、審議の結果、これを承認した。

6. 学生の懲戒について

大島委員から、学生の懲戒について、別紙により説明があり、審議の結果、これを承認した。

Ⅲ 報告事項

1. 静岡大学におけるサイバーセキュリティ対策等基本計画について

長谷川情報基盤センター長から、静岡大学におけるサイバーセキュリティ対策等基本計画について、資料6により報告があった。

2. 令和6年度卒業・修了者の進路状況（5月1日現在）について

大島委員から、令和6年度卒業・修了者の進路状況（5月1日現在）について、資料7により報告があった。

なお、前々回会議において質問のあった就職内定率と大学ランキングについて、本学は文部科学省が推奨している計算式を用いて進路状況調査表を作成しており、大学ランキング等に反映されている指標とは異なる旨の回答があった。また、人文社会科学部研究科の就職内定率が前年と比べると大きく下がっていることについて、所属学生の進路状況及び要因について報告があった。

3. 大学の世界展開力強化事業申請について

粟井委員から、大学の世界展開力強化事業申請について、資料8により報告があった。

4. 令和6年度決算について

佐藤委員から、令和6年度決算について、資料9により報告があった。

5. 令和8年度施設整備費補助金概算要求等について

佐藤委員から、令和8年度施設整備費補助金概算要求等について、資料10により報告があった。

6. 令和6年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について

二又委員から、令和6年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について、資料11により報告があった。

7. THE 日本大学ランキング 2025 の結果報告について

二又委員から、THE 日本大学ランキング 2025 の結果報告について、資料 12 により報告があった。

＜委員からの意見等＞

- ・ THE の評価項目には偏りがあるので、大学側の負担が大きい場合は、参加を止めてもよいのでないか。
- ・ THE の大学ランキングは、国際版と日本版があるが、外国人留学生が留学先を決める際に参考にしているので、国際版のみエントリーし、日本版はやめるということは可能か。
- ・ 国立大学法人運営費交付金「成果を中心とする実績状況に基づく配分」フィードバック資料に関して、理学系の常勤教員当たり研究業績数の定義は何か（査読付欧文誌の出版数等）。また、そのデータはどのように収集しているのか（民間のデータベース、あるいは、大学の教員データベース等）。

8. 各部局における内部統制システムの運用状況について

議長から、各部局における内部統制システムの運用状況について、資料 13 により報告があった。その際、議長から、各部局における内部統制システムの運用に問題が発生していないか発言があり、各部長から問題が生じている旨の報告はなかった。

9. 教員採用等報告について

議長から、教員採用等について、資料 14 により報告があった。

10. 新法人設立・大学再編について

議長から、6月18日に開催された本学と浜松医科大学との連携協議会について、概要説明があり、新法人設立・大学再編について、これまでの経緯を両大学で確認した後、意見を交わすとともに両大学が今後も継続して協議していくことを確認した旨の報告があった。

なお、小西委員から、新法人設立・大学再編に関して今後の学内会議における議論の予定について、質問があり、議長から、引き続き、連携協議会を経て、企画戦略会議等において報告するとともに今後の静岡大学の方向性について、議論する場を設けていきたい旨の回答があった。

また、小西委員から、監事の改善要望事項にあったとおり、静岡大学の将来構想を全教職員が一体となって推進するためにも部局から意見を申し上げる機会を設けていただきたい旨の要望があり、議長から、前向きに検討する旨の回答があった。

IV その他

1. 共創型ステークホルダーズ・ミーティングの開催について

江口委員から、共創型ステークホルダーズ・ミーティングの開催について、資料 15 により案内があった。

2. グリーン科学技術研究所 News Letter Vol.17 の発行について

間瀬委員から、グリーン科学技術研究所 News Letter Vol.17 の発行について、資料 16 により案内があった。

3. 静岡大学グッズの活用について

佐藤委員から、静岡大学グッズの活用について、資料 17 により案内があった。

以 上